

山行NO	山行NO. 1834
日時	2019.08.24(土)晴・湿度やや減
山域	西丹沢・屏風岩山(1051m)南尾根～畦ヶ丸(1292m)・南東尾根～上権現山(1138m)・東尾根
コース	長泉6:00ー西丹沢自然教室(自転車デポ)ー時之栖発7:47ー笹子沢バンガロー裏一つちあけび観察8:31ー標高669m8:53ー東尾根分岐9:48ー屏風岩山10:15ー大滝峠上10:55ー畦ヶ丸避難小屋11:42～12:34ー畦ヶ丸12:37ー南東尾根ーコル13:54ー上権現山14:17ー東尾根ー西沢15:19ー西丹沢自然教室15:27ー自転車で車回収ー時之栖(温泉)
標高差	上り 時之栖約350m～屏風岩山1051m＝約701m 最低コル約950m～畦ヶ丸1292m＝約342m 東南尾根コル約1030m～上権現山1138m＝約108m 合計＝約1151m
	下り 屏風岩山1051m～最低コル約950m＝約101m 畦ヶ丸1292m～上権現山コル約1030m＝約262m 上権現山1138m～西丹沢自然教室約550m＝約588m 合計＝約951m
参加者	GT、IK、GM＝3名

西丹沢のバリバリバリ・コース

6:05 竹沢種苗店で後藤さんの車に乗る。裾野・三嶋神社近くのセブンイレブンで合谷さんをピックアップ。西丹沢ビジターセンターに自転車をデポし、丹沢ホテル「時の栖」入口に駐車。今回はバリエーションルートのため、私は2万5千円、合谷さんはスマホアプリ、後藤さんはGPSと三者三様の方法でルートを確認する。

7:47 スタート(標高350m)。バンガローの裏から登る。先週8/17のコース(井上は不参加だった)の沢を一つ越えた南側の尾根である。植物保護網の鹿柵に沿って登る。

8:57 457mピーク。ここから沢の音を聞きながら尾根を登る。気温は8月にしてはそれほど暑くない。先週は暑さのため畦ヶ丸は撤退したとのこと。時折、涼しい風が通り抜け心地よい。

途中、ツチアケビを発見。高さは50cmくらいで、赤いトウガラシのような実がいっぱいぶら下がっている、おもしろい植物。また、まだ大人にはなっていないだろうイノシシが走り去っていくのを見た。鹿と思われる鳴き声も聞こえる。580mの小ピークで尾根を間違えそうになった。

2万5千円だけだと間違える。コンパスは必要だ。合谷さんのスマホで確認し右に折れた。間違えやすい場所はあらかじめ頭に入れて、その都度確認するようにしないと、見た目の尾根に流されてしまう。2時間が過ぎ、私はバテ始め足が遅くなった。



ツチアケビ

鹿柵がある

10:17 1051.3m 屏風岩山頂上。+701mを2時間30分なので遅いほうだ。10時までに屏風岩山登頂すれば、当初予定していた畦ヶ丸山の南西尾根バリエーションルートに行くはずだったが、まっすぐに北上する普通のルートになった。

先週問題になった屏風岩山東750m地点にある地図上の965mピークとGPS表示の900mの違いについての確認も中止した。後藤さんが国土地理院に確認したところ、地図上の小数点がない標高表示は航空測量、小数点表示は実際の測量ということであった。そのため標石はない。航空測量だと不正確なのだろうか。そもそも樹木がいつぱいのところは地表など見えないので、ステレオ撮影でもちゃんとわからないような気がする。

ここから畦ヶ丸山まで尾根歩き。東海道自然歩道との分岐にでる。ここから先は階段などが整備されている。やっと人の手がはいった道になった。が、疲れた脚に階段はさらにきつい。畦ヶ丸まで+330m。

12:00 1280m 畦ヶ丸避難小屋到着し昼休憩とした。ここまで累計標高差は約1031mで4時間13分。1時間当たり245mは遅い。ビール2本と栄養ゼリー2つを飲む。食欲はない。後藤さん畑の美味しいトマトをいただいた。若い女性二人が畦ヶ丸山頂側から到着した。そのうちの一人は、子供を旦那さんに預けての登山とのこと。理解ある旦那ですね。

畦ヶ丸から南東尾根で上権現山に行くか、一般ルートでひたすら下山するか話し合った。私の足はもう登れないと言っているが、同じ日に会の女性二人が泊まりで穂高に行っており、その二人に「えーっ、一般ルートで下ったのー？信じられなーい。」といわれないうちに、歯を食いしばってもう



これは境界見出標



屏風岩山三角点



綺麗な尾根

一度登ることを選んだ。

12:37 午後の部開始。畦ヶ丸山頂上はすぐ隣。畦ヶ丸山頂上では2名が休憩していたが、通常のルートでないところから降りようとする私たちを見て「ぎょっ」としていた。地図とGPSとスマホで何度か確認する。わかりにくいところもいくつかあった。何回かは間違えて戻った。

1079m ピークは非常に分かりにくいところだった。ナイフリッジな痩せ尾根や、ずるずる滑る斜面など緊張するシーンもいくつか。さすがはバリエーション。

14:00 1010m 上権現山コルの分岐到着。左側にちゃんとした一般道があった。ここから本日最後の

登りの修行+130mが始まる。足の痛みやつらさを考えないようにして足を出す。考えないで足を出す。考えるとつらくて止まってしまう。14:20 1138m 上権現山登頂。+130mを20分なので割と早い。止まらないことが大切。山頂は一人用ベンチが6個ぐらいあり、その南側は開けており、丹沢湖が一望でき絶景だった。累計標高差は1161m。きついのは当然。



避難小屋



昼食



畔ヶ丸頂上



難しい下降

ここからは一気に下る。急な下りで、下りなのに大汗をかく。下りでも、地図、GPS、スマホで下りる尾根を選ぶ。下り標高差578m/距離1125mで平均45度の傾斜。

後藤さんから何度も靴のエッジをきかせ横歩きをするよう注意が寄せられる。最後に沢を渡る場所があり、合谷さんは元気よく水に入って渡った。私は後藤さんからストックを投げて貸してもらい、石の上を渡る。最後はジャンプが必要だが、膝がカクカクと笑っていた。えいっなるようになれとジャンプ。ちょっと濡れたが何とか飛び渡れた。

15:30 560m 西丹沢ビジターセンター着。山での行動時間は、休憩以外で午前4時間13分、午後2時間53分で、合計7時間6分。

後藤さんは自転車で、直線距離で4.3km先の駐車場までダウンスラローム。スキーのようで快適だったとのこと。途中、畦ヶ丸避難小屋で会った女性2人と再会したとのこと。さらに車を回送するときにバスに乗っている2人にまた見たらしい。1日に3回も会うなんて。合谷さんは後藤さんのリュックを体の前かけ、私と20分道路を歩き、後藤さんの車が早く戻って来るのを待った。

丹沢ホテル「時之栖」で入浴。休日は 800 円だが JAF 割引で 600 円。平日だとさらに 200 円安い。気持ちの良い風呂で幸せを感じた。



上権現山コル



上権現山頂上



快適な東尾根の下降

下土狩の焼き鳥三楽に行って生だ、豚肉だと盛り上がったが、時間が遅いのでおとなしく通常解散に変更。家に着いたのは 18:30 ごろだったか。

今回、地図読みが必須ということで個人的に悩むことがあった。老眼の進行である。眼鏡だと大汗



許せないマーキング



西沢の渡し



西丹沢キャンプ場

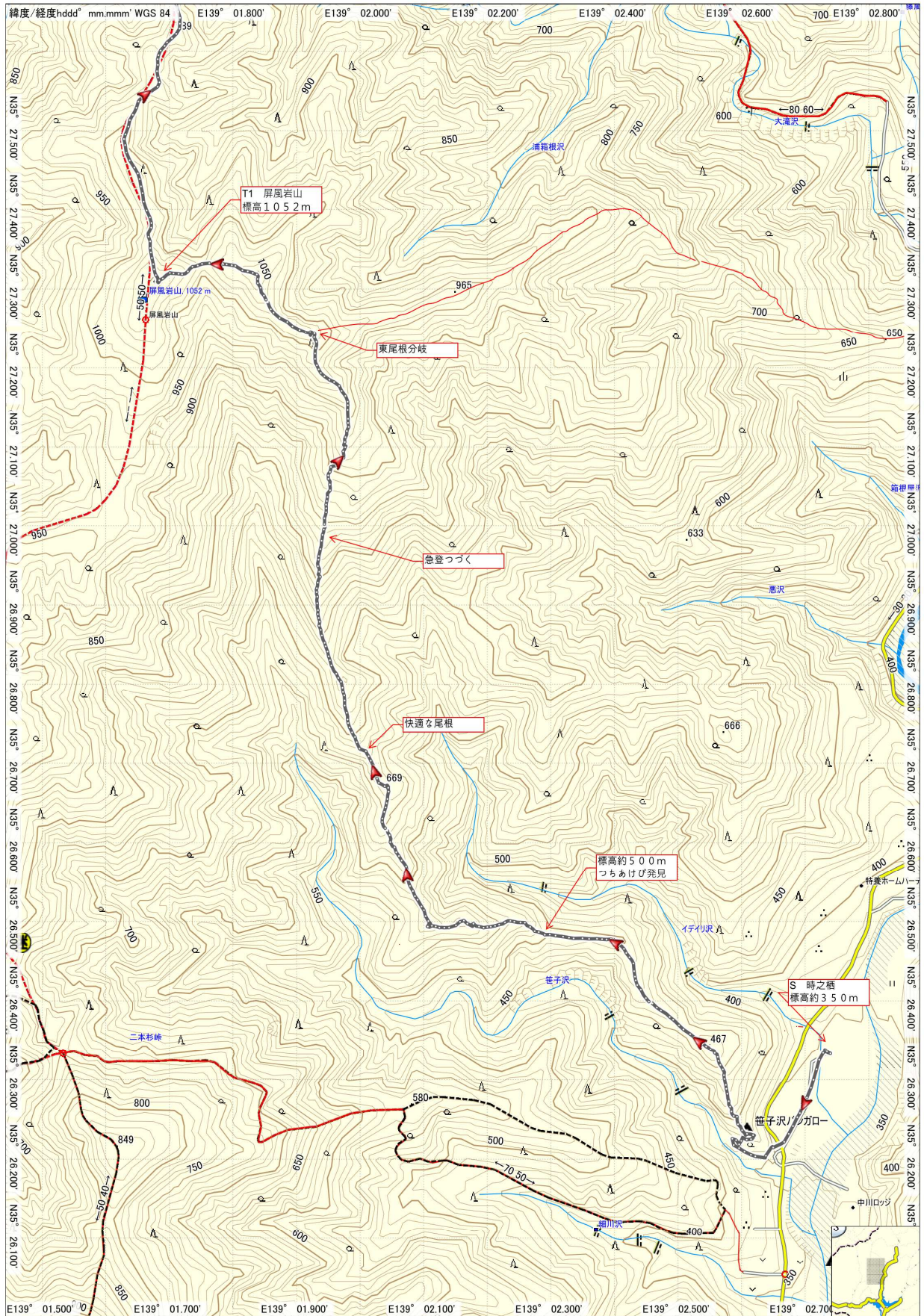


転がっていた境界見出標柱

をかく私は前が見えなくなるので、山ではコンタクトをしていた。コンタクトだと老眼のために地図が読めない。百均で老眼鏡を買ったが、地図を見るたびに取り出すのは時間がかかる。そこで、裸眼のままで登ったらどうなるか実験をしてみた。裸眼なら地図はばっちり見える。常に左手に地図を持ち、現在地を親指で押さえて示し、歩きながら見る。裸眼でもまわりの地形もわかるし問題はない。不安があったのは下りで、上りは足を置く先は、足より上にありより近いところを見ているが、下りは足元より遠い先の状況を先読みして把握する必要があるのでもっと心細い。暗くなるとより見えにくくなるのでさらに問題だ。今後は行く山の難易度や行動時間によって変えることになりそう。どなたか、よい方法をご存じないですか？最後にもう一つ、体重をあと5kg落とさないと、きっと次回もつらい。 (以上)

その他の記述 (GT)

1. 夏は厳しいコースだが、冬はもう少し楽だろう。近場でイイ訓練になる山。
2. ツチアケビは、久しぶりに見たが、意外だが「ラン科」植物。
3. 畦ヶ丸避難小屋を覗いたが、煙の臭いが酷く、暗いのでイマイチだった。
4. 上権現山・東尾根に写真のマーキングがあった。前回、6/1は無かった。一般道でないバリエーションは自然のままにすべき。自信がないならバリは止める。許せない行為である。
5. 標高差等は、あくまで「約」で表現しました。



Japan Topo 10M Plus V3
 DeLorme/MapInfo Co., Ltd 2014
 Garmin Corporation 1999-2014

2019/08/25 9:47:50

0 m 100 m 200 m 300 m 400 m

GARMIN

2019-05-01

